

妙高西条農園 おたより

No.144
8月号
2023.8.23



新潟では猛暑と雨の降らない日が続いています

7月21日に梅雨明けして以降35℃を超える猛暑と雨の降らない日が続いています。

台風6、7号の通過に伴う雨も九州、中国地方に災害をもたらすほど大雨が降りましたが、ここ新潟では、フェーン現象で気温があがり38℃を超える猛暑となりましたが、まったく雨は降りませんでした。

この時期圃場の稲は、水を最も必要とする時期ですが、山間部の天水田、水利状況の良くない川下地域では水不足による被害も発生しているようです。



稲穂も黄金色になりました



高田平野を潤す、2本の河川も干上がっています

ここ上越地方を流れる1級河川には、火打山北面を源流とする矢代川と妙高山山麓と火打山南面を源流とする関川があります。矢代川では、8月中旬から、干上がり水は一滴も流れていない状況が続いています。一方我が圃場の水源の関川水系では、上流の笹ヶ峰ダムも厳しい状況ですが、長野県信濃町にある、野尻湖からの緊急放流等で、何とか圃場の水確保ができています。天気予報でもこの暑さと、晴れの日が月末までつづくとのこと。

稲以外の作物もこの暑さと水不足で被害が出ています

我が家では自家用として栽培をしているナス、キュウリ、トマト等で、この暑さと水不足で、早々に枯れ上がってしまいました。暑さと乾燥に強い宇宙芋でさえ、元気がありません。いずれにしても早期の降雨と異常な暑さが収まってくれないと、お米の品質まで影響が出るのではと心配しています



水不足で里芋の葉も枯れています

宇宙芋でさえ深刻です

暑さと乾燥にも強い宇宙芋でさえこの暑さと水不足で元気がありません。



隣の宇宙芋の被害状況を点検中

元気のいいのは雑草だけです

この暑さと、カラカラに乾燥している中で雑草だけは旺盛に生長しています。1ヶ月前に綺麗に刈払った畦も雑草が30cm程に生長したので暑い中ですが刈払いを行っています。日中はとても作業はできませんので、朝と夕方に行っていますが、汗でビショリになることから、その都度シャワーを浴び替えて頑張っています。

このQRコードから除草作業、きはだ清水の動画が見られます。



9月中旬から稲刈りが始まります。

今年の出穂も例年より3日程早く、前述しましたように高温晴天が続いたことから、収穫時期も少し早まるのではと思っています。水不足が心配される中でしたが、当圃場では水の最上流部に位置することから、圃場の水確保が十分できました。10月上旬から新米のコシヒカリをお届け出来るよう、頑張ります。



猛暑の中雑草刈り作業が続きます

発行者
〒944-0023

新潟県妙高市西条755
妙高西条農園池田博子
TEL 0255-72-3497
Fax 0255-72-2908